



皆様とともに50年
Since 1972

—記者発表資料—

令和5年3月23日

日本下水道事業団

施工管理をソフト面から支援 ～J-COMSIA と協業へ～

日本下水道事業団は、「一般社団法人施工管理ソフトウェア産業協会（J-COMSIA）」と連携を強化し、ソフトウェア面から建設 DX を推進することで、下水道事業の生産性向上に取り組んでいきます。

日本下水道事業団（JS）では、建設 DX の推進に取り組むため、「一般社団法人施工管理ソフトウェア産業協会（J-COMSIA）」と協定を締結し、建設現場における工事関係書類の作成や管理を効率化し、生産性の向上に取り組めます。

JS では、土木、建築、機械、電気といった職種別の施工管理基準等に、出来形管理、品質管理や工事写真の撮影・管理の方法を定めており、多くの受注者は、これらの基準等から当該工事に必要となる書類をワードやエクセル等により作成、管理をしています。

受注者からは、書類の作成、管理に多大な労力を要することから、施工管理ソフトウェアが JS 基準に準拠していれば、効率化できるため、ソフトウェアに実装して欲しいなどの声があがっていました。

このような状況を踏まえ、JS と J-COMSIA は連携を強化し、建設 DX を推進することで、下水道事業の生産性向上に資することを目的とした協定を令和5年3月23日に締結したところです。具体的な取り組みとしては、相互に施工管理における課題を抽出し、ソフトウェア技術で解決することを目指します。また、J-COMSIA が有する新しい技術に関する勉強会を開催することも企画しています。

この取り組みにより、世の中に広く普及している施工管理ソフトウェアが JS の基準類に準拠することにより、受注者は、書類の作成、管理が簡素化され、施工品質の向上に注力することが可能となります。さらに、引き渡し施設の品質向上や建設業における長時間労働の是正ができるようになることを期待しています。

（別紙 協定締結の様子、取組概要）

<問い合わせ先> 日本下水道事業団
DX 戦略部建設 DX 課長 山本哲雄
TEL : 03-6361-7837
FAX : 03-5805-1828
E-mail : yamamotot@jswa.go.jp

■協定締結の様子



JS 森岡理事長 J-COMSlA 重森代表理事



細川DX戦略担当理事 森岡理事長 重森代表理事 山本さん

■取組概要

協業に関する協定を締結

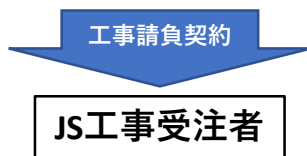


J-COMSlAの施工管理ソフトウェア構築に協力

メリット 施工管理書類等の確認が容易
最新のソフトウェア技術情報を入手



JS基準を施工管理ソフトウェアに実装



<J-COMSlAとは>

令和2年12月21日、建設分野の情報通信技術を推進する新たな産業団体として「一般社団法人施工管理ソフトウェア産業協会（以下、J-COMSlA）」を設立。

J-COMSlAは、国土交通省が提唱する建設DX、i-ConstructionやBIM/CIM及び内閣府が提唱するSociety5.0などの建設現場の生産性革命を施工管理ソフトウェアの側面より推進する産業団体。

施工管理ソフトウェアを利用

メリット 施工管理書類等の作成・管理が効率化